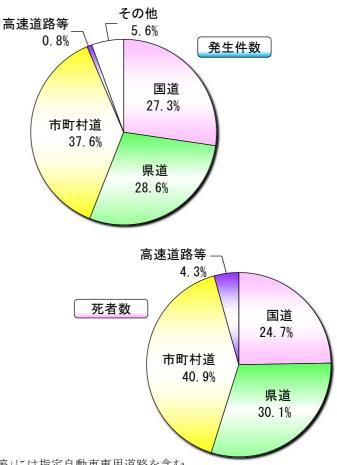
(13) 路線別

発生件数、死者数とも「市町村道」が最も多くなっています。 国道路線別では発生件数は「6号」、死者数では「4号」「6号」「51号」が最も多くなっています。

		発 生	件数	死者数	負傷者数
			死 亡	九日奴	只杨石双
国道	4号	62	4	4	81
	6号	523	4	4	672
	50号	223	_	_	301
	51号	102	4	4	140
	118号	75	2	2	97
	123 号	22	_	_	28
	124号	73	1	1	96
	125 号	156	3	3	194
	245 号	55	_	_	72
	293 号	19	_	_	30
	294 号	106	3	3	127
	349 号	68	_	_	85
	354 号	134	_	_	166
	355 号	68	1	1	84
	408 号	79	1	1	97
	461号	9	_	_	12
小計		1, 774	23	23	2, 282
県道	主要地方道	1, 101	21	21	1, 317
	一般県道	756	7	7	892
	小 計	1, 857	28	28	2, 209
市町村道		2, 441	37	38	2,882
高速道路等		55	4	4	93
そ	の他	362	_	_	419
合 計		6, 489	92	93	7, 885



※1「死亡」は死亡事故件数で、発生件数の内数。 2「高速道路等」には指定自動車専用道路を含む。

(14) 第1当事者の年齢層別

発生件数は「70歳以上」が最も多く、次いで「20歳代」となっています。 死者数では「50歳代」「70歳以上」が最も多くなっています。



※1「死者数」及び「負傷者数」は、各年齢層による事故の全被害で、本人が負傷しているとは限らない。 2「高齢者」は65歳以上で内数である。